

点に施策を展開

135億7688万円

(対前年比6.1%の増)



守谷丹吾委員長

平成24年度

一般会計予算78億3700万円

(対前年比9.2%の増)

全会一致で可決

平成24年度予算を、3月12日から13日の2日間で全11会計を予算特別委員会（議長を除く13人）で審査しました。



菜の花畑にて（こぐわ保育園）

討論

賛成討論 山田 仁議員

平成24年度の一般会計予算は、総額78億3700万円と示されました。時勢からすれば前年度比9.2%増の積極予算といえます。

施政方針で、重点分野を「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」の3分野としています。これはたいへん広く奥深いものであると思います。

特に、「少子高齢化」にどう具体的に対応していくのが課題と思います。子育て支援などは、他に一歩先んじて施策を講じていることを評価します。また、中学校の統合を着実にすすめるには、方針を明確にすることで、不安をなくす効果も大きいと考えます。

さて、歳入の面では徴税収入が税制改正により増収が見込まれています。地方交付税の前年比1億9000万円の減額などで厳しい環境にあることは歴然です。

財政規律に留意するのは当然ですが、積極的な企業誘致などから得る果実としての税収は、大いに推進をはかるべきと考えます。

平成24年度一般会計予算は「共創のまちづくり」を理念とした「安心・安全な暮らし」「ひとづくり」に対応すべき積極的な予算であると思います。

ここ数年のまちづくりの種々の課題に対する堅実な対応を評価します。また子育てや産業など予算の重点プロジェクトや危機管理対策など新たな課題にも果敢にチャレンジする姿は、大いなる共感をいただくものです。

最後に、今後予定されている町長選挙への再出馬の意志を本議場で明らかにされることを希望し、賛成討論といたします。